

募 集

紹介「学会・研究会」の募集

このたび日本獣医師会雑誌では、獣医学関連分野で広く活動を行っている、学会・研究会を読者に紹介し、さらなる獣医学術の発展、獣医療従事者の人材育成に資するよう、紹介「学会・研究会」をシリーズ企画として掲載することといたしましたので、掲載を希望する学会・研究会におかれましては、下記に基づき原稿をご投稿いただきたくよろしく申し上げます。

記

執筆要領：日本獣医師会雑誌投稿規程参照
(本誌916頁参照)

原稿字数：1,000～1,600字以内
(別に写真1枚添付可)

執筆内容：以下の項目を順に記載

- 1 学会・研究会名(英文名)
- 2 事務所所在地(郵便番号, 住所, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス, ホームページURL)

3 目的

4 組織(代表者名, 会員・役員構成(人数を含む))

5 沿革(設立年月日, 設立経緯, 経過等)

6 活動内容と特色(活動状況, 活動への参加方法, 入会の方法を含む)

7 文責者

その他：掲載の可否は日本獣医師会雑誌編集委員会の審査による

行事等案内

第36回 獣医疫学会学術集会のお知らせ

日時：平成25年3月30日(土) 9:00～16:00

場所：第155回 日本獣医学会学術集会第6会場

(東京大学駒場キャンパス)

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

☎03-5841-5038

④「家庭どうぶつの保険と、その関連データを活用した予防啓発活動 ―飼い主とどうぶつとの絆をどう支えるか―」

島村麻子(㈱アニコムホールディングス)

⑤総合討論

2 一般演題 10題程度(13:15～16:00)

内容：

1 シンポジウム(9:00～11:40)

「現場データの疫学研究への応用」

①「疫学調査におけるデータの取り方

―豚のベンチマーキングを例に挙げて―」

山根逸郎(動物衛生研究所)

②「酪農地域の生産情報の統合と生産情報を用いた疫学研究のススメ ―データの入手から解析, 農家と支援者への還元まで―」

中田 健(酪農学園大学)

③「と畜検査データの有効活用 ―食検と家保の連携で生産現場に活かす―」

阿部隆司(新潟県下越家畜保健衛生所)

その他：平成24年度 獣医疫学会評議員会(11:45～12:15)及び平成24年度 獣医疫学会総会(12:45～13:15)を開催

問合せ先：

獣医疫学会事務局

〒305-0856 茨城県つくば市観音台3-1-5

(独)農研機構動物衛生研究所 ウイルス・疫学研究領域内

☎029-838-7829

FAX 029-838-7769

E-mail : info@vet-epidemiol.jp

URL : http://www.vet-epidemiol.jp/

募 集

参加者
募 集

健康で安全な畜産物の生産と生産性の向上を目指す 食肉処理施設の視察等と実践的な農場管理手法の実習

平成24年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業
管理獣医師等育成支援事業 管理獣医師を育成するための農場経営・飼養管理に関する実習

事業実施主体：獣医療提供体制整備推進協議会
開 催 担 当：農場管理獣医師協会

食肉処理施設における視察・講義により、生産現場から食卓までの食の安全・安心に取り組みを改めて理解いただくとともに、農家を指導するにあたって必要な、生産活動の基礎、リスクマネジメント、HACCPの基本を踏まえた、農場管理獣医師協会が実践している農場管理手法等についての講義・実習を次のとおり行います。

1 日 実 習 参加無料

- 1 開 催 日：平成25年2月20日(水)
- 2 開 催 場 所：東京都芝浦食肉衛生検査所
- 3 内 容 (予定)：
 - ①処理施設等見学 ②講義「食肉処理施設における衛生管理」 ③講義「管理獣医師について」
 - ④講義「肥育牛の死廃ゼロを目指した牛群管理 (FMVA方式による牛群管理)」
 - ⑤HACCP方式の実際 (FMVA農場管理手法) とEXCELを用いた簡易帳票の作成実習

3 日 間 実 習 参加無料

- 1 開 催 日：平成25年2月27日(水)～3月1日(金) (3日間)
- 2 開 催 場 所：ホテル・ヘリテイジリゾート (埼玉県熊谷市), 和光食肉処理センター
食肉検査センター(株)アグリワン (埼玉県和光市), 埼玉県熊谷家畜保健衛生所
- 3 内 容 (予定)：
 - (1) 2月27日 (ホテル・ヘリテイジリゾート)
 - ①講義「管理獣医師について」 ②講義「FMVA認証システム・農場HACCPの概要」
 - ③講義「指示書の取り扱い・消費者問題」
 - (2) 2月28日 (和光食肉処理センター, 食肉検査センター(株)アグリワン, 埼玉県熊谷家畜保健衛生所)
 - ①食肉処理施設等見学 ②講義「食肉処理センター, 食肉検査センター, 加工工場における衛生管理」
 - ③講義「埼玉県優良生産管理農場認証制度について」 ④総合討論 ⑤懇談会
 - (3) 3月1日 (ホテル・ヘリテイジリゾート)
 - ①講義「乳牛の訴えから学ぶカウンフォートの重要性 ―ビタミンRは十分か?―」
 - ②講義「肥育農場における牛群管理」 ③実習「農場管理手法実習 (PC使用)」

参加を希望される方は、

日本獣医師会事務局 (TEL 03-3475-1601 FAX 03-3475-1604 E-mail: kyogikai@nichiju.or.jp)

までご連絡ください。

紹介

◎新製品

オイルバックス® SETi

抗原にサルモネラ・エンテリティディス (SE), サルモネラ・ティフィムリウム (ST) 及びサルモネラ・インファンティス (SI) を含む国内初の3価のオイルアジュバント不活化ワクチン。

発売日：2012年12月

販売元：一般財団法人 化学及血清療法研究所

問合せ先：化血研営業管理部

☎096-345-6500

行事等

- 1月4～7日：FAVA会議に山根会長他出席
- 1月7日：中央畜産会新年賀詞交歓会に矢ヶ崎専務理事出席
- 1月8日：ペット関連業界賀詞交歓会に山根会長出席
- 1月9日：獣医師賠償責任保険中央審議会
：家畜と農地の管理研究会理事会に山根会長出席
- 1月10日：日本動物用医薬品協会新年賀詞交歓会に山根会長、矢ヶ崎専務理事出席
- 1月11日：横浜市獣医師会新年賀詞交歓会に山根会長出席
- 1月24日：川崎市獣医師会新春賀詞交歓会に山根会長出席
- 1月25日：第4回 動物福祉・適正管理対策委員会
- 1月28日：畜産飼料調査会総会に矢ヶ崎専務理事出席
- 1月29日：第7回 学校動物飼育支援対策検討委員会
- 1月30日：業務運営幹部会議

行事等案内

大動物臨床研究会シンポジウムの開催について

日時：2013年3月2日(土) 10:00～17:00

場所：東京大学 農学部1号館8番教室

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

主催：大動物臨床研究会

内容：シンポジウム「牛の一生における管理」

～Part IV 妊娠から出産まで～

①基調講演

「ヒトの妊娠分娩管理 一産婦人科診療ガイドライン2011に沿って」

山田 俊 (北海道社会保険病院
周産期医療センター産婦人科)

②講演

「育成牛において駆虫が繁殖成績向上に効果を示した一事例」

前野和利 (釧路地区NOSAI中部事業センター)

③講演

「初回分娩月齢とその後の生産性は関係あるのか?」

中田 健 (酪農学園大学獣医学群)

④講演

「検定農家における育成牛の発育状況」

水野英一郎 (ちばNOSAI連)

⑤総合討論

参加費：会 員 1,000円

非会員 4,000円

新会員 1,000円 (別途 年会費4,000円)

学 生 1,000円 (事前登録は不要
直接会場で参加登録)

その他：意見交換会

17:30より向ヶ丘ファカルティハウス (東京大学弥生キャンパス内) において、参加費5,000円で開催

問合せ先：

大動物臨床研究会事務局

(独)農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生
研究所 寒地酪農衛生研究領域 菊 佳男

〒062-0045 北海道札幌市豊平区羊ヶ丘4

☎011-851-2175 FAX 011-853-0767

E-mail : yokiku@affrc.go.jp